

国名(日本語)	ミャンマー連邦共和国
国名(英語)	Republic of the Union of Myanmar



国名の由来	ミャンマーは「強い人」の意味で、住民の大多数を占めるビルマ族の名に由来する。英語読みはビルマ(またはバマー)だが、1989年に現在の軍事政権によって、より原音に近いミャンマーに変更された。しかし、軍事政権の正統性を認めていない欧米諸国は、いままビルマ呼称を用いている。
国旗の由来	黄色は国民の団結、緑は平和と豊かな自然環境、赤は勇気と決断力を象徴し、白い星はミャンマーが地理的・民族的に一体化する意義を示しています。
1 面積	68万平方キロメートル(日本の約1.8倍)
2 人口	5,141万人(2014年9月 ミャンマー入国管理・人口省発表)
3 首都	ネーピドー
4 言語	ミャンマー語
5 宗教	仏教(90%), キリスト教, 回教等
6 豆知識	主な輸出品は天然ガス, 豆類, 衣類, チーク・木材, 米など。